

パステル

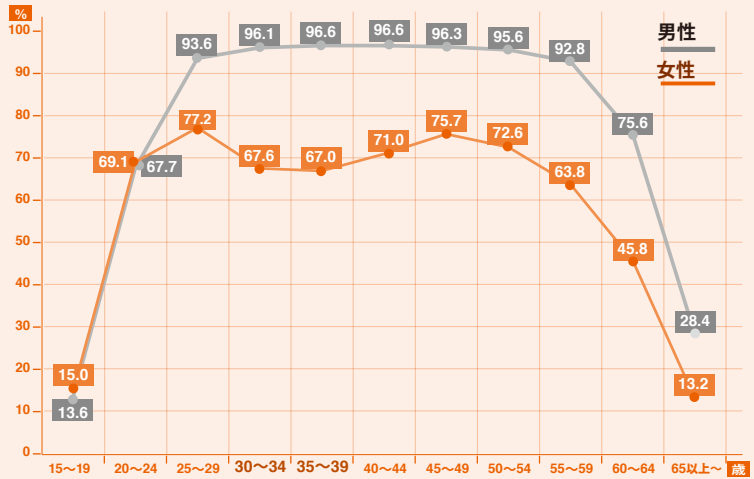
ハローワーク大森 マザーズコーナー



日本女子大学
ITリテラシー



年齢別の就労率 出産を機に約60%の女性が離職している



特集

チャレンジ!

ママの再就職

既婚女性の就業希望が高まっています。その多くが44歳未満、東京都では、未就学児童の約33%が保育を利用してはいますが、今も7千人以上が待機中です。いわば働きたくても働けないお母さんの数といえるでしょう。

しかし若者の就労でさえ困難かつ非正規雇用が多い現状にあつては、育児・介護等を契機に離職した女性の再就職は簡単ではありません。離職期間が長ければ、希望する職種や就業条件は企業側のニーズとさらに適合しにくくなります。

M字カーブ 日本に特徴的な

日本女性の労働力率を年齢別にグラフ化(上図)すると、30歳代が谷、20歳代後半と40歳代後半が山になるM字形になります。卒業して就業(山)、結婚・出産で離職(谷)、そして子育てが一段落したところで再び労働市場に参入(山)。M字を描くカーブは世界で日本と

韓国に特徴的な現象です。背景には主に性別による役割意識や社会的慣行などがあるようです。

しかし人生90年の生活設計を個人責任でせざるを得ない中では、男女とも何らかの形で仕事に就くことが一人ひとりの幸せに繋がるのではないのでしょうか。育児、介護など：様々な壁を乗り越えて仕事への自信をつけ、再就職を果たすためには、どのように行動すればいいのでしょうか。

今回の特集は、男女共同参画社会の実現でもある女性の再就職の現状と支援の在り方について調べてみました。

CONTENTS

特集 チャレンジ!
ママの再就職 P1~7

パステルおすすめ本 P7

インフォメーション P8

女性のための「たんぼぼ相談」 P8